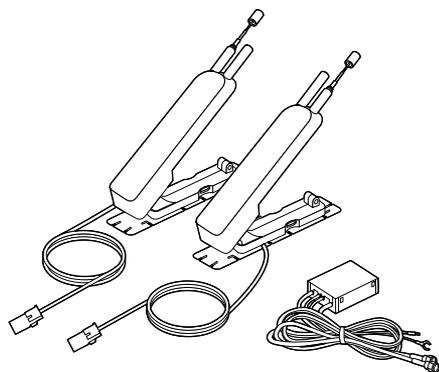


## 取付説明書

ダイバーシティアンテナ  
(地上デジタル用：リアウィンドウはり付けタイプ)

品番 TY-CA200DT  
(DC12V車用)



このたびはパナソニックダイバーシティアンテナをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。  
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される危害の程度」です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

## 警告

■故障や異常のまま使用しないでください

 煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となることがあります。

●直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご依頼ください。

■分解、改造はしないでください



分解禁止

火災や感電の原因となります。

## 警告

### ■取り付けは専門技術者にご依頼ください

**!** 取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

- 安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

### ■正しく配線を行ってください

**!** 誤った接続をすると、火災や故障の原因となります。

- 特にリード線のねじれやシートレールの可動部分にかみ込まないよう整形し固定してください。

### ■運転や視界の妨げになる位置に取り付けない

**⊘** 前方・後方の視界の妨げになる位置など、運転に支障をきたす位置への取り付けは、事故の原因となります。

### ■車両に穴を開けるときは裏側に何も無いことを確認してください



裏側を確認しないで穴を開けると車両のワイヤーハーネスとショートして火災や故障の原因となります。

### ■DC12 V マイナスアース車で使用してください



DC12 V マイナスアース車専用です。DC24 V 車には使用できません。火災や故障の原因となります。

### ■アンテナは、はみ出さないように取り付ける



アンテナのエレメントが車幅および車の前後部からはみ出すと、歩行者の目や顔などに接触して、事故やけがの原因となります。

## 注意

### ■コードやリード線をかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけないでください



ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

禁止

## 注意

### ■ヒューズ交換は専門技術者にご依頼ください



規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因となることがあります。

- ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

### ■落下しないようにしっかり取り付ける



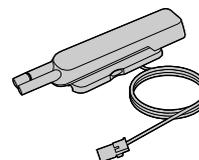
ねじがゆるんでいたり、取り付け部の接着が弱いと、走行中に落下して車のボディを傷つけたり、事故やけがの原因となります。

- 時々点検してください。

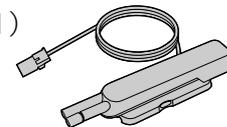
## 構成部品 (取り付け前にご確認ください。)

■ ( ) は個数です。

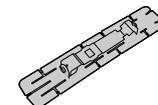
アンテナ本体  
[左] …… (1)



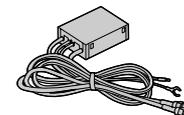
アンテナ本体  
[右] …… (1)



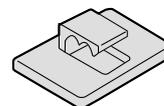
アンテナベース  
………… (2)



電源ボックス  
………… (1)



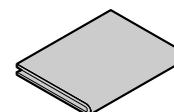
ケーブルクランプ  
………… (6)



ケーブル押さえ  
………… (3)  
(長さ: 各20cm)



クリーナー  
………… (1)



# お願い

- このアンテナはパナソニック車載用デジタルチューナー専用です。
- このアンテナがはり付けられる車種は 3BOXカー 1BOXカー 2BOXカー  
トランクがある3BOXカー（4ドア、2ドア車）専用です。  
1BOXカー、2BOXカーにははり付けられません。  
（エレメントが目当たる恐れがあるため。）
- アンテナ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。

## 次のようなところでは、映りにくいことがあります

- ビルとビルの間を走行または停車している場合
- 上空を飛行機が通過または電車が近くを通過している場合
- 送電線の付近を走行している場合
- 放送局から遠いところを走行している場合
- 山かげや木立ちの影に入った場合
- トンネル内や鉄橋を走行している場合
- 自動車、バイク、高圧線、ネオンサイン等の近くを走行している場合
- ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くを走行している場合

### 松下電器産業株式会社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

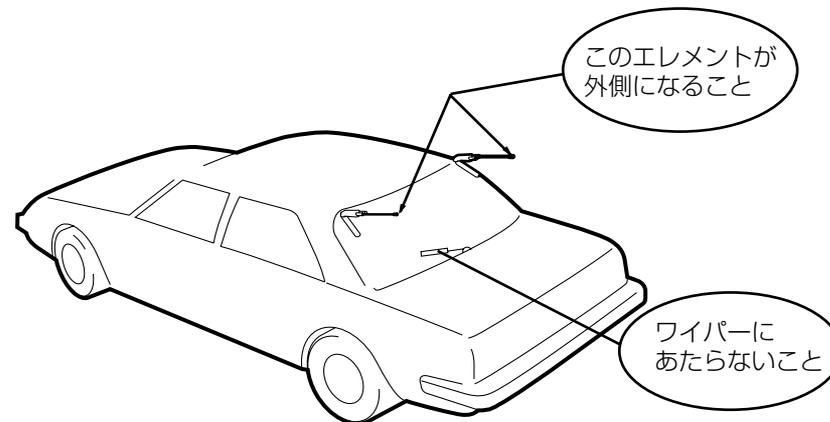
（サービス担当）☎(0466)34-2757

© 2005 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) All Rights Reserved.

KY0305-0(MS)  
TQBA0448

# はり付ける際の留意点

- リアウインドウ（上部のコーナー部分）へ取り付けてください。



## お願い

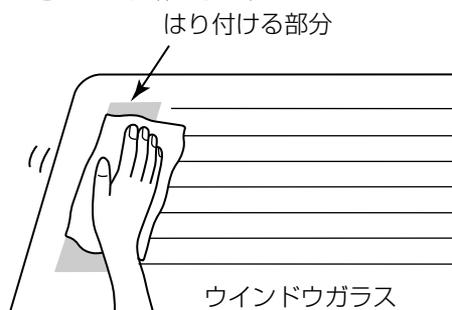
- 時々ねじのゆるみを点検し、締めなおしてください。
- 洗車や長時間駐車するときは・・・  
アンテナ本体をはずし、トランクの中へ収納してください。
- アンテナを接続する機器（テレビやチューナーなど）の説明書もあわせてご覧ください。
- 他のアンテナを取り付けている場合、妨害を防ぐため、他のアンテナから本機を10cm～15cm程度離してはり付けてください。

## ■ はり付ける前の留意点

- ガラス表面温度が低いとき（外気温度20℃以下）は暖めてください。  
5分程度車内ヒーターを入れ、暖めてからはり付けてください。



- はり付け場所の水分、ホコリ、油、ワックス等を市販のクリーナーなどできれいにふきとってください。また、付属のクリーナーで湿気が残らないようふきとってください。ケーブルクランパーのはり付け部、電源ボックスのはり付け部もふきとってください。



- 雨天時や野外で作業しない  
ドライヤーなどで水分を取り除いてください。
- はり付けたあと、24時間放置する  
雨中を走行したり、引っ張ったりしない。
- はり直しはできません  
接着力が弱くなり、はがれる危険性があります。  
はり直す場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

## お知らせ

- フッ素樹脂処理された（水滴や泥水等をはじく）塗装面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。また、再塗装された面にはり付けると塗装がはがれ、脱落する場合があります。

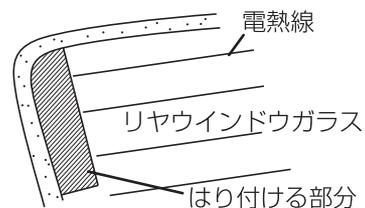
## ■ 取り扱い上の留意点

- アンテナを折り曲げたり、キズを付けたりしないでください。  
電波の受信が悪くなる場合があります。
- はくり紙をはがした後は、はり付け面に手をふれないでください。  
アンテナベースのはくり紙、電源ボックスの固定シート、ケーブルクランパーのはくり紙をはがした後は手をふれないでください。また、長時間の放置はしないでください。

# アンテナを取り付ける-1

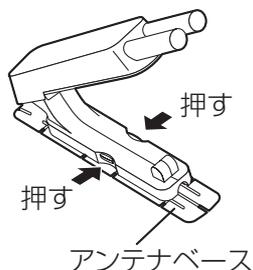
## 1 はり付ける部分の水分、ほこり、油、ワックス等をきれいにふきとる

市販のクリーナーなどできれいにふきとってください。そのあと付属のクリーナーでからぶきして水分を取り除いてください。(接着力を上げるため。)



## 2 アンテナ本体からアンテナベースをはずす

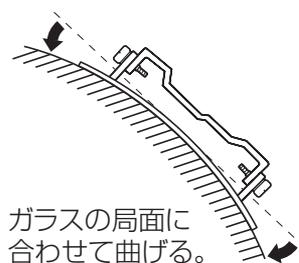
両側のボタンを同時に押しながらかんテナベースをはずしてください。



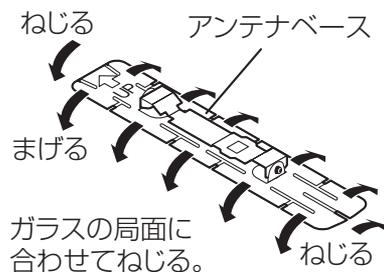
## 3 アンテナベースをガラスの曲面にあわせ整形する

「UP」表示側を上方向にします。整形したあとガラス面にあてがい、すき間がないことを確認してください。

ガラスが前後方向に曲がっている場合



ガラスが左右方向に曲がっている場合



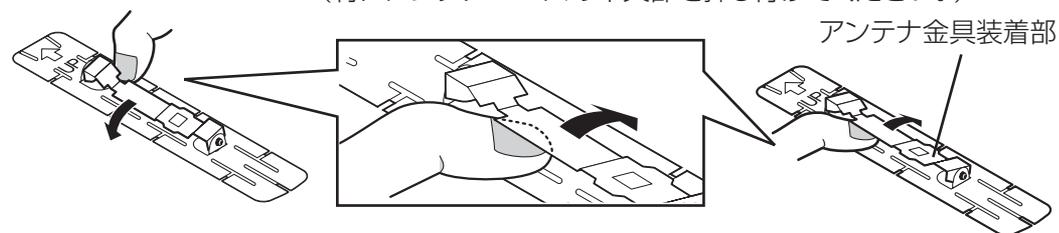
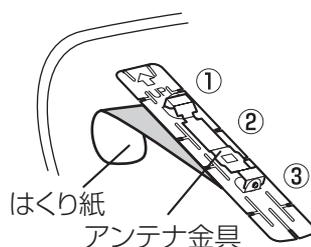
## 4 アンテナベース裏面のはくり紙をはがし、はり付ける(「UP」表示側を上方向にする)(接着面には手をふれないでください。)

空気が入らないように、先端から少しずつ密着させながらはり付けてください。(車内から裏面を確認し、空気が入っていたら、さらに押し付けてください。)

①→②→③の順にはり付ける。

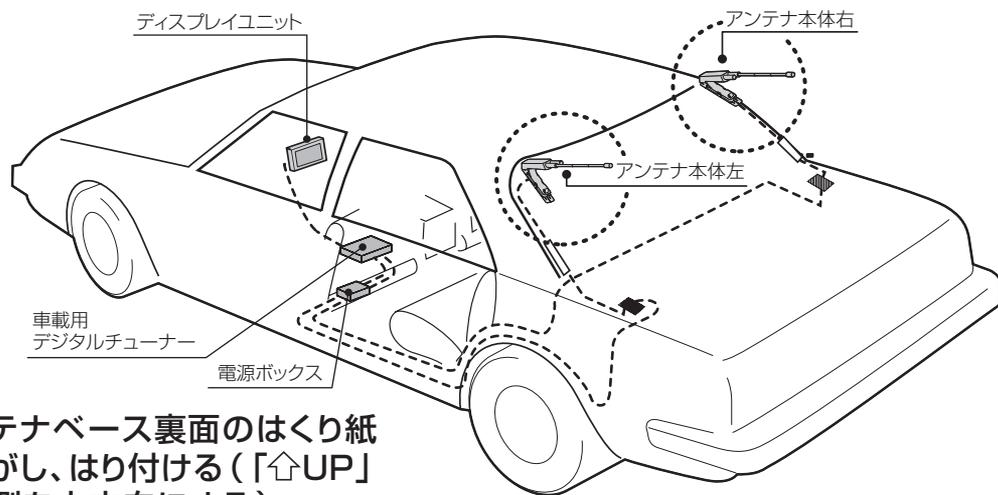
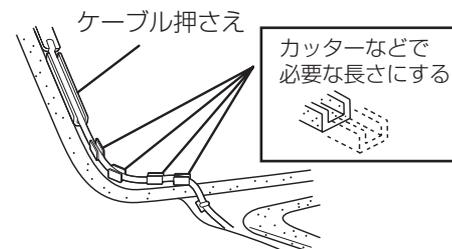
### はり付けた後は

アンテナ金具装着部を左右に傾け、確実に密着するように強く押し付けてください。(特にアンテナベースの中央部を押し付けてください。)

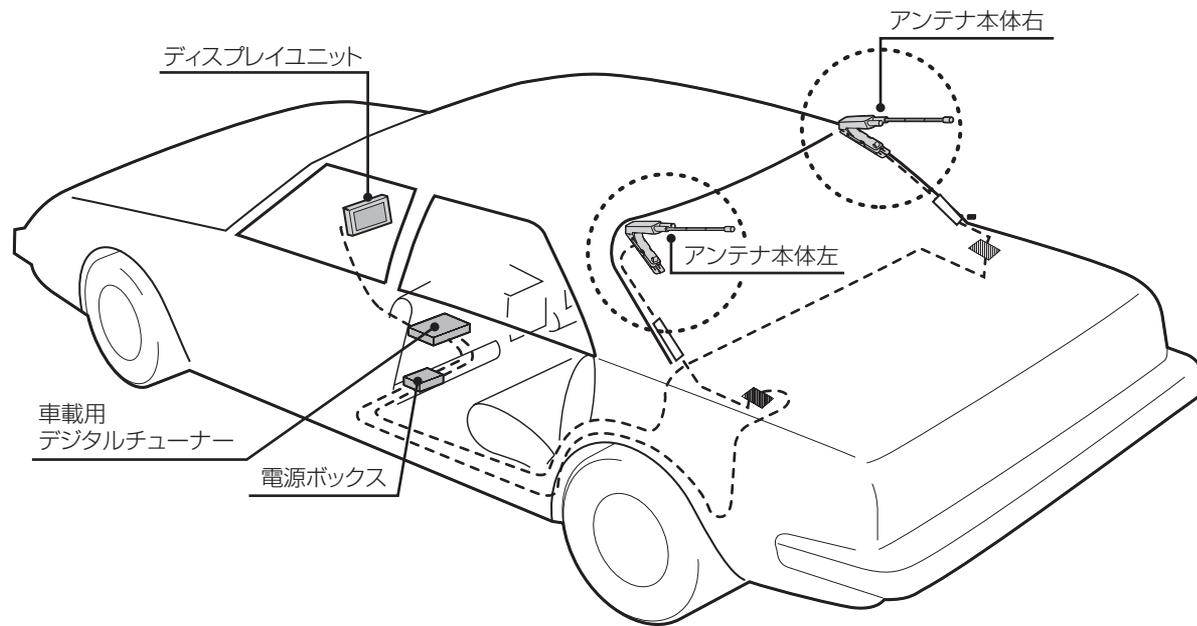


## 5 ケーブル押さえをリアウインドウガラスの曲面カーブに合わせてはり付け、ケーブルを固定

ケーブル押さえは3本付属しております。

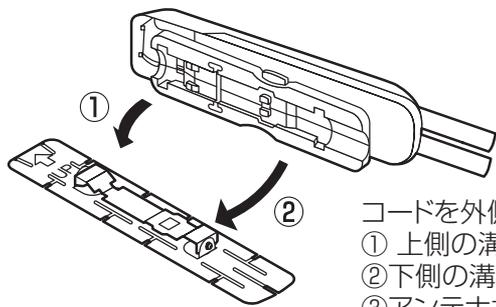


# アンテナを取り付ける-2



## 6 アンテナ本体をアンテナベースに取り付ける

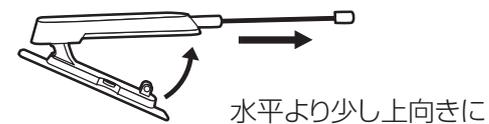
取り付けの際は、左右を確認してから取り付けてください。



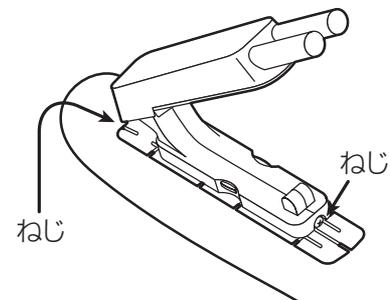
コードを外側に出して  
① 上側の溝に引っ掛けて  
② 下側の溝にはめる  
③ アンテナ本体がアンテナベースからはずれないことを確認する

## 7 アンテナを調節する

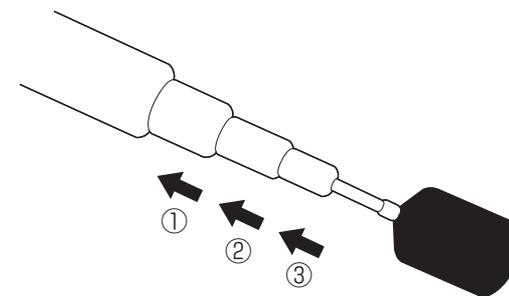
エレメントは引き伸ばしてください。



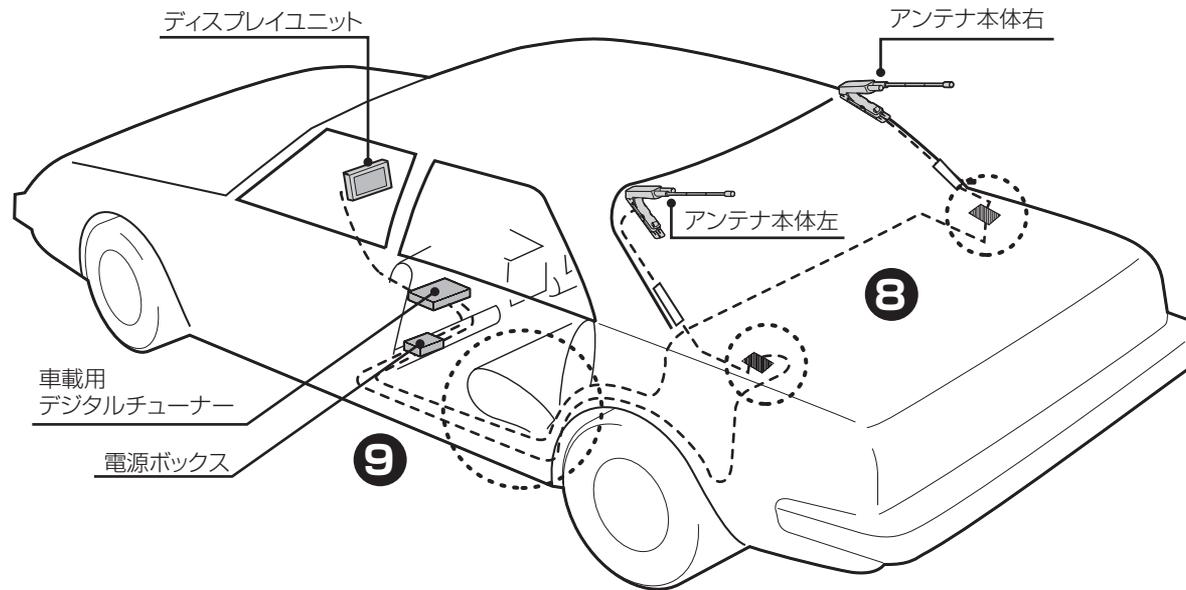
エレメントがボディの外側に出る場合は、図のねじをゆるめ調整してください。



エレメントを縮めるときは太い部分から順番に収納してください。  
先端は細いのでていねいに扱ってください。



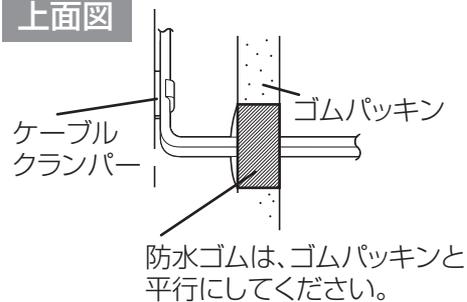
# アンテナを取り付ける-3



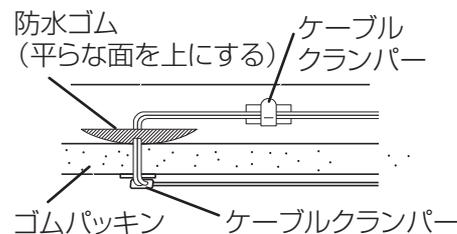
## 8 ケーブルを引き回す

雨水などの侵入を防ぐためトランク部分の引き回しには十分ご注意ください。

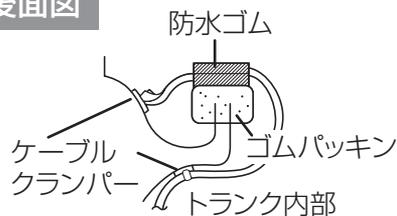
上面図



側面図



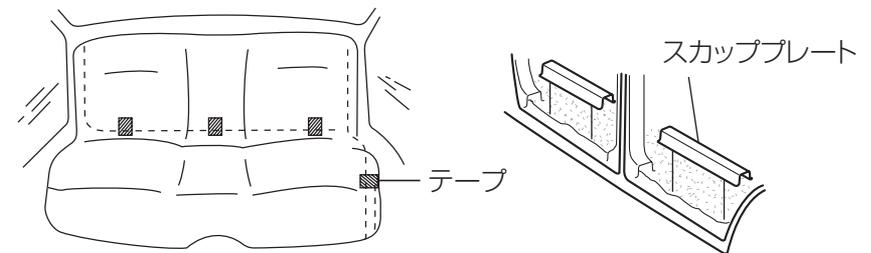
後面図



- ケーブルクランパーはゴムパッキンより低い位置にはり付けてください。(トランク内へ水が入るのを防ぐため。)
- アンテナをはずしてトランクルームへ収納し、再度取り付けるとき防水ゴムは必ず図の位置へ取り付けてください。

## 9 ケーブルを引き回す(続き)

リアシート下にテープで固定してください。



車のスカッププレートははずしてカーペットの下を通してください。

- ケーブルをふまれたり、はさまれたりしない所を通し、市販のテープなどで固定してください。

# 接続のしかた

チューナーの  
アンテナ端子へ  
チューナーの  
アンテナ端子へ  
テレビなどの電源へ  
キースイッチで  
ON/OFFできる  
電源 (ACCライン)  
に接続します

ヒューズボックス

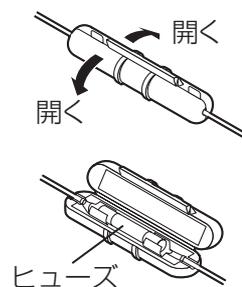


**注意**

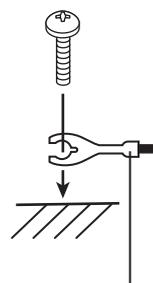


500 mA以外  
は使用しない

ヒューズを交換する時は、  
同じ規定容量のものと  
交換してください。

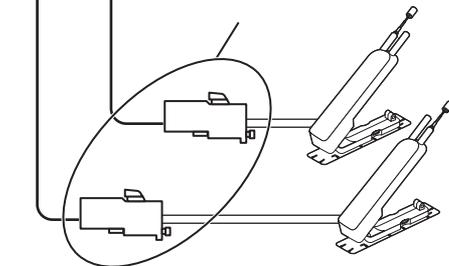


アース (黒)



車の金属部分 (バッテリーの  
マイナス側と導通している  
シャーシなどの一部) へ  
接続してください  
※塗装面はさけてください

電源ボックス  
このコネクターはどちら  
の端子へ差し込んでも  
さしつかえありません

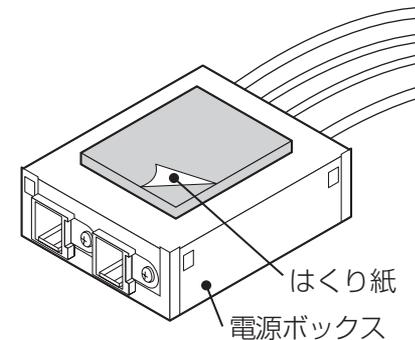


# 電源ボックスの取り付け

運転操作の支障のないところに電源ボックスを取り付けてください。

## ■電源ボックスの固定

- ① アンテナ本体と当社製車載用デジタル  
チューナーを接続できるように取り付け  
る場所を決める。[アンテナ本体のケー  
ブル (電源ボックスへ接続) は約5 m、電  
源ボックスの信号ケーブル (チューナー  
へ接続) は約1mです。]
- ② 電源ボックスを取り付ける面のホコリ、汚  
れ等をふきとる。
- ③ 電源ボックスのはくり紙をはがし、はり付  
ける



# 仕様

## ■アンテナ部

受信チャンネル	UHF (13 ch ~62 ch)
出力インピーダンス	75 Ω
本体全長	572 mm (伸長時) 192 mm (収納時)
消費電流	25 mA×2
利得	9 dB以上
周波数範囲	470 MHz ~770 MHz
ケーブルの長さ	約 5 m
質量	片側 約 400 g (アンテナベース含む)

## ■電源ボックス部

使用電源	DC 12 V
外形寸法	46 mm(幅)×20 mm(高さ)×55 mm(奥行き)
電源コードの長さ	約1.5 m.
信号ケーブルの長さ	約1.0 m.
質量	約 400 g

※ 仕様および外観は、性能向上その他の理由で、予告なく変更する場合があります。